大阪城

2020 6/18 (木) 14079号

全港湾 西成分会

ごんわ 6647-4947

テレビで、チンパンジーを研究している山極という学者が、そもそも、地球は「細菌の惑星」「ウイルスの惑星」として出発している……という話をしていた。さすが、人類学者で、原点はおさえているわけだ。

コロナウイルスとの戦いは、マスクと熱中症の夏になり、新しいしんどい時期にさしかかっている。国会も終り、議員もひっつかまえることができるので、(元)法務大臣を検察がやれるか？とか話もたえないが、今日(6/18)から、東京の都知事選だ。

遠い向うの関東のことで、ほうーっておけばいいかとも感じるが、やはり首都であり、今年は、とりわけオリンピック、コロナ対策で注目が、全国からいや、世界中から集中しそうである。

若者や無党派に人気の新選組の山本太郎がでるという。「オリンピック詐欺」をやめろ！とか、都民に10万円を支給する…とか訴えるとか聞く。

下馬評では小池の勝ちのようだが、次にひかえる衆議院選挙の前哨戦でもある。コロナウイルスから見れば、政治、権力、選挙など、うわついた表層の戦いだろうが、今の人間には、一定の意味がある仕事です。

これで全員保釈されました。

一昨年から続く、関生支部への不当な刑事弾圧をめぐり、2018年8月28日に逮捕され、不当にも1年9ヵ月にわたって長期勾留されていた、武委員長が昨夜5月29日、保釈が認められ、取り戻すことができました。
この間、保釈請求に全力をあげて結果を出していただいた、弁護団に感謝します。
不当勾留されていた仲間を奪還するための運動を展開していただいた、労働組合つぶしの大弾圧を許さない実行委員会・大阪や滋賀・勝手連・反弾圧京滋実行委員会をはじめ、全国の支援共闘の仲間のみなさんに感謝します。ありがとうございました。
以降も、弁護団と連携して不当に勾留されている、湯川副委員長を取り戻すための取り組みを強化します。支援共闘の仲間のみなさんには、今後ともご支援ご協力をお願いします。連帯広報委員会広報

(シンポジューム)
6月21日(日)2時から4時半関生会舘
「今、見逃せない労働組合弾圧」